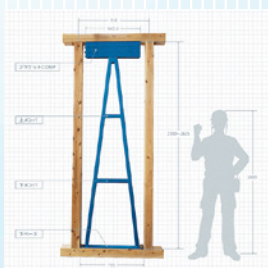
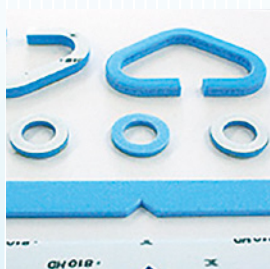
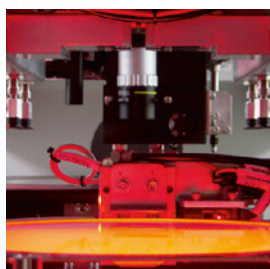
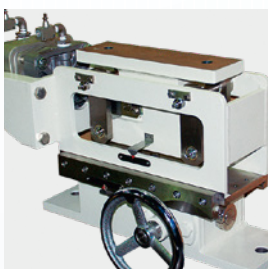
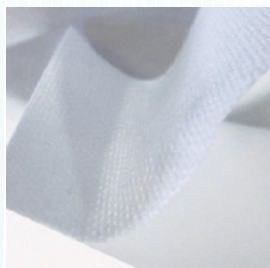


令和5年
3月

経営革新計画

事例集



「経営革新計画」～多くの企業が取り組んでいます～

経営革新計画は、新たな事業活動に取り組む中小企業を支援するためのもので、本県の産業の活性化に大きな役割を果たしています。本県の経営革新計画は、毎年全国トップレベルの承認件数を誇っております。

「静岡県中小企業・小規模企業振興基本条例」に基づき、今後とも、中小企業・小規模企業が直面する、経営の改革、技術開発、販路開拓、人材確保などの課題の解決に向けた施策の充実に努め、中小企業・小規模企業のチャレンジを支援してまいります。

この事例集では、県から経営革新計画の承認を受けた事業者の中から、経営革新優秀賞の表彰企業5社をはじめとする全15社のご紹介を致します。

11月16日、令和4年度「静岡県経営革新優秀賞」の表彰式を県庁で開催しました



令和4年度 経営革新優秀賞表彰式

「経営革新優秀賞受賞企業の事例紹介」

1	最優秀賞	株式会社アルプスエンジニアリング（浜松市西区）	4	優秀賞	株式会社エスクリエイト（静岡市清水区）
2	優秀賞	富士護謄産業株式会社（静岡市清水区）	5	優秀賞	株式会社サイエンス（静岡市清水区）
3	優秀賞	株式会社佐野機械（富士市）			

「経営革新計画承認企業の事例紹介」

1	製造業	ファシル株式会社（静岡市駿河区）	6	卸売業	株式会社コハマ（焼津市）
2	製造業	株式会社サインクリエイト（浜松市南区）	7	卸売業	レンコーポレーション（下岡一夫）（藤枝市）
3	製造業	橋本エンジニアリング株式会社（浜松市浜北区）	8	小売業	株式会社花樹園（沼津市）
4	製造業	株式会社マック（浜松市浜北区）	9	サービス業	アドベンチャーサポート（根岸尚宗）（伊豆市）
5	建設業	愛管株式会社（浜松市北区）	10	サービス業	有限会社ビッグファーム（島田市）



最優秀賞

株式会社アルプスエンジニアリング

[支援窓口（推薦者） 浜松商工会議所]

1

所在地 〒432-8006 浜松市西区大久保町1349

代表者 刀原 寛孝

設立年月 昭和50年11月

資本金 85,000千円 従業員数 90人

事業内容 生産用機械・同部分品製造業

T E L (053) 485-3600

F A X (053) 485-5498

ホームページ <https://www.alps-eg.com/>

最優秀賞

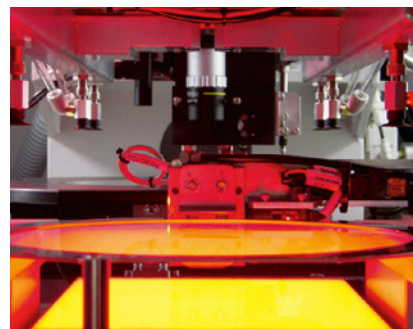
経営革新計画概要

高機能セラミックスに対応した難削材 微細加工受託サービスの事業化

計画承認日 平成29年3月23日 計画期間：平成28年8月～令和3年7月（5年計画）

当社の独自技術である、マイクロブラスト加工技術を活用し、高機能セラミックスに対応した他社では対応できない受託加工サービスの事業化を実施しました。高機能セラミックスは、強度や耐熱性、放熱性、絶縁性に優れている反面、材料の硬度が高く割れやすい脆性材料であるため従来の加工技術だけでは所定の加工対応が難しかった点があげられます。これらに対応することで、電力変換素子、LED放熱板といった幅広い分野に対応していきます。

◆経営革新計画の成果 付加価値額 19.3%増（年率 3.8%）
経常利益率 138.4%増（年率27.6%）



ガルバノスキャナ



会社外観

受賞者からのコメント

本事業におけるセラミックス加工は、当社としても新しい試みであり新規事業の立ち上げとなりました。担当社員がお客様と一体となり苦労しながら試行錯誤した成果として、事業化を行うことが出来ました。加工技術確立後は、量産化という次のハードルを乗り越え当初導入した装置を開発機として試作加工を行い、お客様の要求に沿った同系列の装置を複数台設置、加工治具による稼働時間向上による生産能力拡大と維持可能な社内モデルケース事業となりました。一昨年には専用の加工スペースを確保し順次設備増強、昨年には当社の新加工事業部門として独立する事業にまで成長しました。また本加工事業に付随する金属部品の機械加工からセラミックスのレーザー加工まで、一連の加工を連携して行うことで、部門という垣根を超えた全社的な取組のきっかけとなりました。

当社設立から47年、従業員とその家族・お客様・仕入先様に支えられてここまで成長してきました。社名には“アルプスの峰のように高く美しく”、台形のロゴには“しっかりとした土台の上に積み上げる”という意味が込められています。今回授与頂いた盾の形も富士を模しており正に当社にふさわしい記念品であると改めて感じております。



代表取締役 刀原 寛孝

■支援機関からのコメント

浜松商工会議所では、経営革新計画の策定に向けブラッシュアップを実施しました。主な支援内容としては、計画策定に伴う実現可能性と新規性に関して評価・検討を行いました。また、経営革新補助金の活用における補助事業計画策定についてブラッシュアップを行い、同計画における事業化に向けての加速化を図りました。

浜松地域は、製造業が盛んな地域であるため、同地域のポテンシャルを活かして、多面的に支援を続けていきたいと考えています。



優秀賞

富士護謄産業株式会社

[支援窓口（推薦者） 静岡商工会議所]

2

優秀賞

所在地 〒424-0023 静岡市清水区八坂北1-21-37

代表者 宇佐美 裕之

設立年月 昭和34年10月

資本金 10,000千円 従業員数 30人

事業内容 各種梱包緩衝材の加工

TEL (054) 367-0131

FAX (054) 365-0449

 ホームページ <https://www.fujigomu.co.jp/>

経営革新計画概要

治具と裁断機による高厚・高硬度ウレタンの加工方法の開発と短納期化

計画承認日 平成31年3月25日 計画期間:平成30年6月～令和3年6月（3年計画）

ウレタン梱包材は顧客ニーズの短納期・多品種化が進んでいます。一定の硬度と厚み以上のウレタンをプレス機で裁断すると歪みが発生するなど加工が難しく、製品の精度を高めるために作業工程が増加するため長納期化してしまいます。当社では、ウレタン製品の加工で培ってきた経験をもとに高厚高硬度ウレタンの切断面に歪みを発生させない治具を開発しました。この取り組みにより製品精度の向上と生産効率の向上の両立を図ることが可能となったため、短納期の実現と顧客満足度の向上につながりました。

◆経営革新計画の成果

付加価値額	9.8%増	（年率 3.2%）
経常利益率	202.9%増	（年率67.6%）

受賞者からのコメント

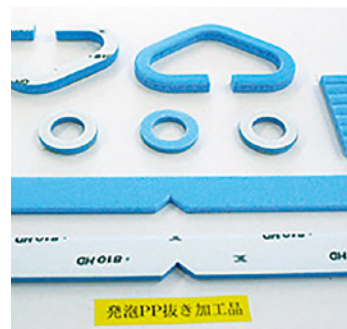
今回このような名誉ある賞をいただき、ありがとうございました。

顧客より以前から要望があり、新商品開発期間が短期化し、かつ多品種化しておりそれに使用する当社ウレタンケース・緩衝材等多品種かつ短納期での納品が必要となっています。

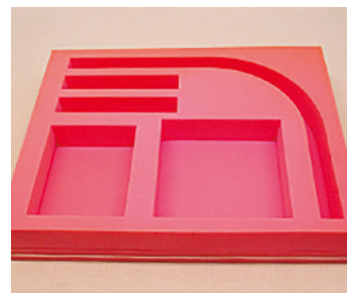
ウレタン素材が厚くなるほど、また、固くなるほど加工が難しいため、それに伴い高価格・長納期となります。

顧客の要望も多様化しており、高厚高硬度のウレタン素材についても、対応力を強化する必要がありました。その中で当社独自の高厚高硬度発泡体における高効率抜き加工技術を確立し、事業化を目指しました。トライ＆エラーが続くなかで、少しずつ製品化に近づき1歩1歩前進していくことができました。

高厚高硬度の製品でも貼り合せせず対応可能となるため、作業時間、コストを削減でき当社独自の抜き加工プロセスを確立し、ノウハウの蓄積も進められることから、競争力強化につながる経営資源の蓄積が可能となりました。また、当社が運営する法人向けサイトとECサイト「スポンジホームセンター」にて全国へ提供できるようになりました。



抜き加工品



ウレタンケース



代表取締役 宇佐美 裕之

■支援機関からのコメント

富士護謄産業(株)は今回の計画を含めて合計9回、経営革新計画の承認を受けております。経営革新計画を策定するなかでフェーズごとに事業のスケジューリングや数値計画を立てたことで、実行すべき時期や目標が明確になりました。計画の実行にあたっては、定期的に課題の確認を行い、事業がスムーズに行えるように伴走支援しました。本計画終了後も引き続き伴走支援を行うなかで新事業展開や製造方法に関する内容についてお話を伺い、新たな経営革新計画の承認に向けた支援をしていきたいと思っております。



優秀賞

株式会社佐野機械
[支援窓口（推薦者） 富士市商工会]

3

所在地 〒419-0202 富士市久沢223

代表者 佐野 哲也

設立年月 昭和35年6月

資本金 10,000千円 従業員数 15人

事業内容 生産用機械・同部分品製造業

T E L (0545) 71-3751

F A X (0545) 71-0773

ホームページ <http://sanokikai.jp/>

優秀賞

経営革新計画概要

紙原料の乾燥温度上昇に伴う耐熱性能を向上させた新たな蛇行防止装置の開発・販売

計画承認日 平成29年8月25日 計画期間：平成28年8月～令和3年7月（5年計画）

蛇行防止装置とは、製紙機械等の走行ベルト（搬送用ベルト）の運転時に発生する蛇行を矯正する装置です。近年、製紙機械は製造効率を上げるため、搬送速度の高速化、乾燥工程内の高温化が進んでいます。そこで、蛇行防止装置の耐熱性を向上させつつ高速搬送でも安定走行を実現させるため、新たに耐熱エアシリンダー式の蛇行防止装置を開発しました。その結果、本製品に関しては特許を取得することができました。製紙業界だけでなく、食品乾燥用の金属製コンベアへの導入も検討いただけるなど、新たな業界への取引先拡大の可能性を広げることができました。

◆経営革新計画の成果 付加価値額 28.6%増（年率 5.7%）
経常利益率 116.9%増（年率23.3%）

受賞者からのコメント

創業以来、製紙機械をはじめ、各種搬送ベルトの蛇行を抑えるため、様々な商品をお客様に提供してきました。

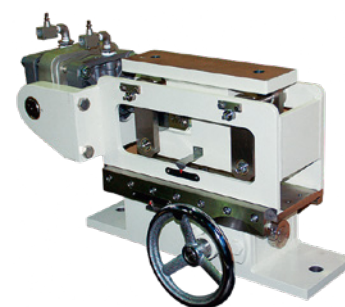
近年の製紙機械の発達に伴い、既存の製品より性能のいいものが求められるようになりました。製品の構想は以前から練っていましたが、新製品の開発には時間と人件費が課題となり、実際に開発を行うまでに至らず悩んでいました。

そのため、富士市商工会と静岡県商工会連合会の支援を受けながら経営革新計画策定から実施まで取り組みました。製品開発から生産まで中長期的な視点で経営計画を策定することができたため、自社の強みや課題が明確になりました。

また、経営革新計画の承認を得たことを機に、平成30年度に「ものづくり補助金」、令和2年度に「小規模事業者持続化補助金」への活用につながり、製造効率の底上げと販路開拓を図ることができました。



会社外観



耐熱自動ガイド装置（WGS型）



代表取締役 佐野 哲也

■支援機関からのコメント

産業用装置で使われる蛇行防止装置の性能向上のため、当社独自の技術と発想を具体化した製品作りを実現すべく、事業者とともに事業計画策定に取り組みました。経営革新計画をきっかけとして生産設備や販路開拓の支援施策の活用に取り組み、自社製品の品質向上と販路開拓にも効果を上げることができました。

高耐熱性と高速化を備えた当社の製品は市場でも高く評価されており、業績向上にも大きく寄与しています。産業用機械の使われる条件は生産性向上のため今後も増加していくことが予想され、当社製品の活躍につながっていくことが期待されます。



優秀賞

株式会社エスクリエイト

[支援窓口（推薦者） 静岡商工会議所]

4

所在地 〒424-0051 静岡市清水区北脇新田128-5

代表者 石川 雅章

設立年月 昭和22年4月

資本金 10,000千円 従業員数 10人

事業内容 印刷関連サービス業

T E L (054) 361-3311

F A X (054) 361-3320

ホームページ <https://s-cre.com/>

経営革新計画概要

会員制コミュニケーションサロンによる『静岡人』ブランドの確立と展開

計画承認日 令和元年5月22日 計画期間：平成30年4月～令和3年3月（3年計画）

当社が掲げる「静岡人」ブランドによるグッズ展開等を、会員制コミュニケーションサロン等を活用し、消費者参加型の商品開発によりブランドを確立させ、「静岡」の魅力や埋もれた“もの”や“こと”を県内外へ発信しています。

「あったらいいな」「こんなものが欲しい」というものを、会員（消費者）が企画段階から関わり製品化することで、精度を高めた企画を展開しています。県内各社とのコラボ商品も生まれ、コロナ禍に対応した商品などスピーディーに開発、静岡市のふるさと納税返礼品や、人気YouTuberに紹介されるなど県外への魅力発信にもつながっています。

◆経営革新計画の成果 付加価値額 159.7%増（年率53.2%）
経常利益率 178.5%増（年率59.5%）

受賞者からのコメント

「静岡の魅力を面白おかしく発見発信」をテーマにはじめた静岡人。SNSを中心に静岡のあるあるネタや方言を発信する度に、私たちが知らなかった静岡の魅力をたくさん発見できることが、持続可能な地域活性モデルにつながりました。オンラインサロンを通じて、同じ志や静岡愛が溢れる方との交流は、静岡を活性化させる大きな原動力となりました。

企画開発した静岡人グッズは300種類以上へ増加、「子供っちゃんが乗ってるもんで」「静岡人」「だもんで」「録画中大もんで」等、私たちが開発したステッカーやマグネットを、自分の車の後部に貼り付けて、街中を走っている車は、1日1回見ない日はないほど、静岡県内に広がってきてるのを実感しています。今後は、地域のデザイン学校や、クリエイターとコラボレーションし、相乗効果を生み出していきたいと考えています。

「静岡人」のブランド力が向上することで、メディアとしての信頼性が少しずつ向上してきました。令和4年9月の台風15号による清水区の災害時は、SNS「静岡人」からの情報発信により、多くの方に的確でスピード感のある情報を届けることが出来ました。静岡人のブランド力の向上、地域メディアとしての基礎を確立することができたと感じています。



「静岡人」ロゴマーク



「静岡人グッズ」販売コーナー



代表取締役 石川 雅章

■支援機関からのコメント

計画の承認を受け、計画実行に取り組むにあたり、広報誌への掲載や補助金への申請、異業種交流会のネットワークの活用など、コラボ商品の開発に繋がっていききました。地元の名店の商品化や各種グッズ制作など、各方面での成果が見られています。

当社は常に新しいことにチャレンジしており、代表者の石川さんとの雑談の中から光るものを見つけ、本計画もその一環で申請・承認となりました。日々事業に取り組む事業者様は、高い技術やノウハウが当たり前であり、自社の魅力や技術を謙遜して評価しがちです。我々支援機関では事業者さんに寄り添いながらも客観的に見ています。良い意味で我々を使っていただき、自社の新しい一面を発見してください。計画を立てることで整理され、他の支援施策などにも繋がっていきます。引き続き前向きな取り組みを支援して参ります。



優秀賞

株式会社サイエンス

[支援窓口（推薦者）産業振興財団]

5

所在地 〒424-0812 静岡市清水区小芝町4-13

代表者 堀池 勇人

設立年月 昭和49年5月

資本金 10,000千円 従業員数 35人

事業内容 計量証明業

T E L (054) 361-0200

F A X (054) 361-0202

ホームページ <http://www.science-c.co.jp>

優秀賞

経営革新計画概要

環境計量証明事業における報告書の客観性を高める考察サービスの開発・提供

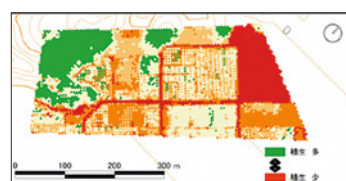
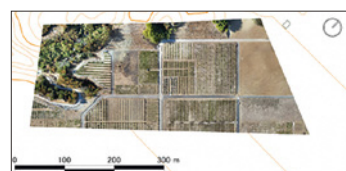
計画承認日 平成28年12月22日 計画期間:平成28年2月～令和3年1月(5年計画)

当社は環境計量証明事業所として、水・土壌・大気等の化学的な分析から、環境アセスメントに係る動植物の分布といった自然環境調査まで行っています。本取組みでは一般的な書面による測定結果報告に加え、評価コメントを付加した考察サービスを展開しました。具体的には単に環境基準と照合するだけでなく、データの解説、維持管理や改善の要点提示などによるコンサルティング機能を付加したものです。また、試料の前処理システムやICP質量分析装置による分析の効率化、ドローンによるデータの客観性の強化と3次元マッピングなどの技術を積極的に採り入れることで、調査結果に対する成果の高精度化も図っています。

◆経営革新計画の成果 付加価値額 35.6%増 (年率 7.1%)
経常利益率 150.8%増 (年率30.2%)



固定翼式ドローン



植生指標NDVI

受賞者からのコメント

当社の事業は測定・分析方法による差別化が難しく、分析結果を書面で報告するだけの機械的なサービスから脱却すべく、日々新しい取組みを検討していました。そんな中で、コンサルティング機能を付加した新サービスを考案。事業化に向けて本計画作成に着手しました。本計画の作成は初めてでしたが、作成支援をいただき承認となり、事業化に向けて進むことができました。他社にはないサービスの提案が当社のアピールとなり、既存事業も含めて新たな顧客の獲得に繋げることができました。機器等の導入にはものづくり補助金を活用しています。計画期間は終わりましたが、計画を基に新しい取組みを行った土壌は今も続いており、次のステップに繋げていきたいと考えています。

経営革新計画は事業の広がりをつくる為のベースになるものとして機能していると考えています。実際に本計画により事業の全体像を練り、それを磨き上げることが事業化及び補助金採択に繋がりました。新しい事業を考えた際には、まず本計画の作成から入るのが成功の近道ではないかと感じています。



代表取締役 堀池 勇人

■支援機関からのコメント

計画作成の相談をいただき、まずはお伺いして既存事業内容、新たに検討している事業内容のヒアリングを行いました。実際に話をお聞きしながら、計画に落とし込む為のポイントとなる“革新性”や“模倣困難性”などについて深掘りし、次のステップとして計数計画を作成することにより、社長様の頭の中にある内容、事業目標の具体化が出来たと思います。ものづくり補助金の活用に繋がたいという目的をお聞きしていましたが、革新計画作成から入ったことにより、事業をブラッシュアップすることができ、ステップアップし易かったとのこと言葉をいただけて幸いです。今回利用はありませんでしたが、計画実現を後押しする制度として静岡県の補助金や制度融資、各市町村の補助金もあります。経営革新補助金の申請についても支援しておりますので、是非またお声かけください。

ファシル株式会社

1 通信機器の充電・電源確保にも対応する災害用備蓄スタンド「BISTA」の開発

計画承認日及び計画期間 ▶ 承認日令和2年9月30日 令和2年7月～令和6年6月（4年計画）

▶ 所在地 〒421-0113 静岡県駿河区下川原6-26-22 ▶ 代表者 八木 法明 ▶ 設立 昭和50年11月

▶ 資本金 10,000千円 ▶ 従業員数 20人 ▶ 主要製品 防災用品

▶ TEL (054) 258-0214 ▶ FAX (054) 258-9381 ▶ ホームページ <https://facil.jp/>

既存の事業内容（計画実施前）及び経営革新計画の概要

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、自宅などでのテレワーク導入が進み、従来のように会社内に防災用品を備えるだけでは対策が不十分な状況になっています。そこで当社は、非常用電源や携帯電話10台の充電セット、感染症対策品に加え、「自分だけでなく誰かのために」をコンセプトに最大50人分の防災用品が予めセットされた、災害用備蓄スタンド「BISTA（ビスタ）」を企画しました。あえてエントランスなどに設置できるようデザイン性に優れた、新しい備蓄のカタチを提案します。



BISTA

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

全国の防災関連の大規模展示会に出展しPRに努め、大手住宅機器メーカー等への卸売や大手電気通信会社の全国拠点への導入が実現した他、一般オフィス、公共施設や店舗、学校など、不特定多数が出入りする場所への設置を進めています。従業員の数を基準とした従来型の防災から、顧客や地域住民の防災も考慮した当商品は、BCP（事業継続計画）と併せてDCP（地域継続計画）の発想を取り入れた防災用品です。

株式会社サインクリエイト

2 太陽光発電で走行可能な非常電源搭載の超小型電気自動車の開発と販売

計画承認日及び計画期間 ▶ 承認日令和3年12月27日 令和3年7月～令和6年6月（3年計画）

▶ 所在地 〒430-0846 浜松市南区白羽町2495-3 ▶ 代表者 伊藤 千明 ▶ 設立 昭和61年7月

▶ 資本金 10,000千円 ▶ 従業員数 1人 ▶ 主要製品 防犯灯等企画開発製造、看板

▶ TEL (053) 442-6011 ▶ FAX (053) 442-5740 ▶ ホームページ <http://www.sign-create.jp/>

既存の事業内容（計画実施前）及び経営革新計画の概要

当社は、看板業のほか太陽光発電の常夜灯を手掛けています。今回、太陽光発電利用の1人乗り超小型電気自動車（EV）「NINA（ニーナ）」を開発し、販売を始めました。

NINAは、天井部に太陽光発電設備を付加しており、原付「ミニカー」区分の登録で、車検や車庫証明は不要、最高時速60キロ、家庭用コンセントから充電でき、満充電で約80キロ走行できます。折り畳み式太陽光パネルからも充電可能、自宅に専用コンセントを設置すれば、停電時の冷蔵庫やテレビの電源として活用可能です。



承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

本計画承認後は、「経営革新補助金」を活用してPRを強化したほか、東京ビックサイトの展示会にも参加し、非常に多くの問い合わせを頂きました。また、静岡経済同友会による静岡創生アクセラレータ「テイクオフ静岡（※）」の採択団体に選ばれ、本事業の拡大に向けて取り組んでいきます。※静岡経済同友会所属の経営者を中心に構成されるビジネスメンターが地域活性化事業の成長支援を行うプログラムです。



橋本エンジニアリング株式会社

3 電動ストレッチャーの開発と販売

計画承認日及び計画期間▶承認日令和2年8月19日 令和2年4月～令和7年3月（5年計画）

▶所在地 〒434-0041 浜松市浜北区平口5559 ▶代表者 橋本 裕司 ▶設立 昭和43年4月

▶資本金 16,000千円 ▶従業員数 70人 ▶主要製品 輸送用機器の部品加工、金型設計、品質評価

▶TEL (053) 587-6508 ▶FAX (053) 587-2289 ▶ホームページ <http://www.hashimoto-eg.com>

既存の事業内容（計画実施前）及び経営革新計画の概要

当社は輸送用機器（主に自動車）の試作部品の部品加工、金型設計・製作、品質評価を主事業としています。近年では輸送用機器部品の下請けから脱却しメーカーになることを目指し、競技用車いすの開発に成功するなどの実績を上げています。本計画では、（公財）JKAの依頼により、競輪のレース中に落下した選手を運ぶ「搬送機能を電動化した電動ストレッチャー」の開発に取り組んでおり、搬送時の人員負担の軽減やスムーズかつスピーディーな搬送による治療までの時間短縮化の実現を目指します。



競技用車いす（テニス選手使用）

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

令和3年度の経営革新補助金を活用しながら開発に取り組んだ結果、令和4年度に製品化に成功し、既に数台のJKAへの納品実績があります。今後は、モーター性能を見直しスピード性をより向上させた機能性の高い製品に改良していきます。本製品は医療・介護業界など様々な業界の課題を解決することが期待されるため、積極的に販路拡大を図り、競技用車いすに並ぶ自社開発製品として市場への認知度向上と普及を目指します。



電動ストレッチャー

株式会社マック

4 ダンパーの制震性能を実力性能通り発揮する新たな形状構造の木造住宅専用油圧式制震装置開発

計画承認日及び計画期間▶承認日令和3年6月30日 令和2年6月～令和7年5月（5年計画）

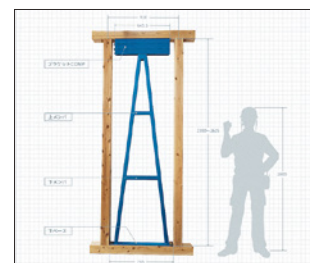
▶所在地 〒434-0002 浜松市浜北区尾野75 ▶代表者 青嶋 秀男 ▶設立 平成20年6月

▶資本金 10,000千円 ▶従業員数 2人 ▶主要製品 木造住宅専用油圧式制震装置

▶TEL (053) 582-1000 ▶FAX (053) 589-8788 ▶ホームページ <https://www.j-makk.jp>

既存の事業内容（計画実施前）及び経営革新計画の概要

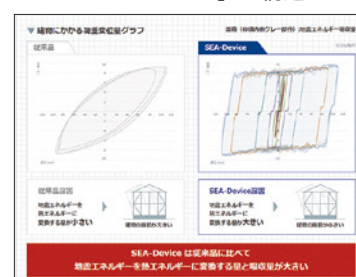
公的機関の動的試験などを通じ、直線方向へのダンパー制震性能（減衰力）が、実力の1/3ほどまで低下してしまうことを、当社既存製品の課題としていました。本計画では、地震による木造フレームの変形を、剛性で抑える耐力面材や筋交いの負荷を低減しながら躯体損傷を免れ、ダンパーの制震性能（減衰力）を実力性能通り発揮する、梁と平行にダンパーを取り付ける、新たな形状構造の木造住宅専用油圧式制震装置「SEA-Device」の開発に取り組み、他社製品との差別化戦略を図っています。



木造住宅専用油圧式制震装置「SEA-Device」の構造

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

経営革新計画承認後、模倣対策として特許権を取得しました。また、経営革新補助金を活用し、静粛性能を向上させたダンパー本体ユニット、および土台/梁高さ寸法に調節可能な鉄製脚の開発に取り組み、さらに開発装置をPRするホームページ、ならびにパンフレットを作成し、他社製品との競合上の優位性獲得を図っています。今後は展示会への出展のほか自社営業を強化することで、売上および利益を拡大していきたいと思ひます。



従来品との地震エネルギー吸収量比較

愛管株式会社

5

複数の熱源を利用した温熱環境制御システムにおける低コスト化のためのワンストップ提供体制の構築

計画承認日及び計画期間▶承認日令和4年9月28日 令和4年4月～令和9年3月（5年計画）

▶所在地 〒431-2102 浜松市北区都田町8501-2 ▶代表者 中村 将義 ▶設立 昭和60年4月
 ▶資本金 20,000千円 ▶従業員数 104人 ▶主要製品 管工事業、機械設備事業、飲食事業、保育事業、農業
 ▶TEL (053) 428-7010 ▶FAX (053) 428-7020 ▶ホームページ <https://i-kan.co.jp>

既存の事業内容（計画実施前）及び経営革新計画の概要

当社は管工事業を軸に給排水・空調換気などの機械設備、飲食、農業、保育事業等を展開。農業者には年間を通して温度を一定に保つ農業ハウス設備の需要があります。本計画では1年中安定した温度を保つ地熱と空気中にある熱を利用した、温熱環境制御システムの施工を一気通貫の提供体制を構築し、低コストでの納入可能を目指します。また安定した地熱を主に使用することでランニングコスト低下にも貢献。化石燃料を利用しない為、従来農業ハウスよりCO2排出量削減もできSDGsにも寄与します。



ボーリング機械一式

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

本事業は複合素材加工メーカーである㈱イノボックスの環境ビジネスチームと連携し実施をしています。同システムの販売先として、静岡県内に限らず多くの農家様を対象としており、問い合わせも増えてきています。将来的には工場や医療施設への同システムの横展開も検討しております。今後はHPや展示会等での案内にも力を入れていき、県外にも周知を図っていきたいと考えています。



地中熱利用システム導入ハウス

株式会社コハマ

6

オフィスツアーでニューノーマル時代のオフィス提案サービスを提供

計画承認日及び計画期間▶承認日令和4年3月24日 令和3年8月～令和6年7月（3年計画）

▶所在地 〒425-0027 焼津市栄町五丁目15-3 ▶代表者 小濱 芳太郎 ▶設立 昭和52年3月
 ▶資本金 10,000千円 ▶従業員数 51人 ▶主要製品 OA・IT機器、OA家具、クラウドサービス販売及び構築・メンテナンス、個人文具の小売
 ▶TEL (054) 627-1555 ▶FAX (054) 627-6155 ▶ホームページ <https://www.k-kohama.co.jp/>

既存の事業内容（計画実施前）及び経営革新計画の概要

当社は、IT導入支援事業者として、キャノン・RISO製品など、OA・IT機器商品の販売・設置・メンテナンスを通して、これまで「オフィス環境に関する知見」を培ってきました。現在では、企業での「クラウドサービスの利用」も当たり前になり、働く場所、働き方を自由に選べるニューノーマルな働き方に合ったオフィスづくりを自社で実践し、モデルオフィスとして、ローカルコアワーキングスペース等、お客様に業務改革や生産性向上のヒントをご提案するオフィスツアーを展開しています。



ローカルコアワーキングスペース

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

自社に設置したローカルコアワーキングスペースに、タッチ可能な大画面を置き、ワンクリックするだけで、取引先のオフィスに繋がる環境（ワンクリックワープオフィス）を用意し、すぐにオンライン上で打ち合わせが可能となります。また、地域に根ざしたフットワークの良さが強みでIT従事者がいない中小企業に特化して、手厚いサービスを提供し、業務改革・生産性向上のヒントを提案していきます。



ワンクリックワープ

レンコーポレーション(下岡一夫)

7 コーヒー粉の微粉混入を抑えた 金属製メッシュコーヒーフィルターの開発

計画承認日及び計画期間▶承認日令和3年11月30日 令和3年1月～令和5年12月（3年計画）

▶所在地 〒426-0041 藤枝市高柳2-5-21-1 ▶代表者 下岡 一夫 ▶設立 平成22年11月
▶従業員数 1人 ▶主要製品 コーヒー関連機器（ステンレスコーヒーフィルター・コーヒーグラインダー等）
▶TEL 090-7952-4722 ▶ホームページ <https://togisumasu.com/>

既存の事業内容（計画実施前）及び経営革新計画の概要

代表が前職で培ったコーヒー関連機器の設計技術やアイデアを活かし、従来の金属フィルターの常識を覆す全く新しいステンレスコーヒーフィルターを6年余りの開発期間をかけて開発しました。

当商品はフィルター部に自社特許のメッシュ構造を採用しているため、ペーパー不要で微粉を取り除き、紙臭や雑味の無い豆本来のうま味をそのまま抽出することができます。

計画通り自社ECサイトにて販売を開始したところ、コーヒー通の方から「望んでいた夢の商品」と高評価を得ております。



自社開発の金属フィルター「SHIN filter」

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

小規模企業経営力向上補助金を活用し、試作品開発やECサイト構築を進めました。またコーヒー関連機器の展示会「SCAJ2022」への出展がきっかけでテレビ番組「熱狂！1/365のマニアさん」にて当商品が取り上げられたおかげもあり、令和4年度は令和3年度に比べ約750%も販売額が増加しました。

今後、小規模事業者持続化補助金を活用し、海外市場も視野に入れた英語対応のECサイト構築を図り、さらなる販路拡大を目指します。



展示会「SCAJ2022」出展の様子

株式会社花樹園

8 制作した花を発送前に写真で確認できる 制作完了フォトサービスの提供

計画承認日及び計画期間▶承認日令和4年2月28日 令和3年9月～令和6年8月（3年計画）

▶所在地 本社〒410-0022 沼津市大岡813-2 店舗 〒411-0943 駿東郡長泉町下土狩696-3 ▶代表者 秋元 裕次郎
▶設立 令和2年9月 ▶資本金 3,000千円 ▶従業員数 5人 ▶主要製品 生花卸小売業
▶TEL (055) 960-8739 ▶FAX (055) 957-4137 ▶ホームページ <https://www.kajuen-hana.com/>

既存の事業内容（計画実施前）及び経営革新計画の概要

当店は、季節の花をアピールするだけでなく、地元の花にこだわり、長泉町産のバラを使用したフラワーボックス、フラワーケーキを商品化し、お客様から高い評価を得ている地域密着型の生花販売店です。通常、ネットで購入する花は見本であることから、実際に贈る花（購入した花）を確認することができない。そこで発送前に送り主（購入者）へ「実際にお届けするお花」の画像を送信することで、購入者の安心と信頼を高めることで、新規顧客の獲得やリピート率を高める効果が期待できます。



HP上の購入画面

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

当事業を推進するにあたりシステムの導入及びシステムのカスタマイズに、長泉町中小企業新製品等開発事業補助金を活用したことで、スムーズに推進することが出来ました。

現在、事業も順調に進んでおり、お客様からの評価もとても良く、事業開始前と比較してリピート率が10%程度増加しています。

今後は更にお客様に喜ばれる細かなサービスを考えていきます。



購入者が確認するフォトサービス

アドベンチャーサポート（根岸尚宗）

9 パックラフトによるファミリー向けの川遊びツアーの提供

計画承認日及び計画期間▶承認日令和4年8月18日 令和4年1月～令和6年12月（3年計画）

▶所在地 〒410-2416 伊豆市修善寺75ドットツリー修善寺PJ-G棟 ▶代表者 根岸 尚宗 ▶設立 平成26年1月

▶従業員数 1人 ▶主要製品 アウトドアツアー

▶TEL (0558) 99-9105 ▶ホームページ <https://www.adventuresupport.net/>

既存の事業内容（計画実施前）及び経営革新計画の概要

当社の主な商品は4～8時間程度要する本格的なアウトドアツアーです。そのような中、手軽に川遊びを楽しみたいというファミリー層からのニーズに応えるため、天城山に近く川の流が極めて緩やかな「世古峡」において、パックラフトによる川下りではなく、家族や仲間等のグループで川を回遊して楽しみながら川底を泳ぐアユやイワナ等を箱メガネで観察し、岸においてゲンジボタルの幼虫、ヤゴ、サワガニ等の水生生物の捕獲や観察を2時間程度で気軽に体験できる川遊びツアーを提供しています。



パックラフトによる川遊びツアー

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

「世古峡」の魅力づくりに力を注いでいる、伊豆市観光協会天城支部と連携するかたちで誘客を図ることができました。特に天城山の紅葉が美しい時期には、多くのお客様の紹介を受けることができ、新規顧客獲得と売上増加に繋がる効果が見られました。今後は専門家派遣制度を活用してクラウド署名や電子受付等の導入準備を進めており、より快適にお客様にアクティビティを楽しんでもらえる環境を整える予定です。

有限会社ビッグファーム

10 理美容業界のサービス向上を実現する
使い捨て貼るマスクの開発と販売

計画承認日及び計画期間▶承認日令和2年7月14日 令和2年4月～令和7年3月（5年計画）

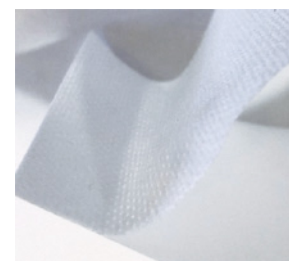
▶所在地 〒427-0011 島田市東町2699-1 ▶代表者 大畑 敦 ▶設立 平成15年4月

▶資本金 3,000千円 ▶従業員数 7人 ▶主要製品 理美容業、エステ、理美容品・器具販売

▶TEL (0547) 37-7711 ▶FAX (0547) 37-7711 ▶ホームページ <https://www.kabocha324.net/>

既存の事業内容（計画実施前）及び経営革新計画の概要

当社は美容院経営に加え、現場の意見を取り入れた理美容商材の開発・販売を行っております。近年、感染症予防や花粉症のためマスク着用での施術を希望する顧客が増加しておりますが、髪や染毛剤が付着しマスクを汚すなどの理由から、施術が難しい状況にあります。そこで、理美容室向けの紐が無い顔に貼り付けるタイプのマスクを開発し、作業効率を下げることなくサービスの向上を目指します。当マスクは、不織布に自然由来の医療用接着剤を塗布した、かぶれや痒みのリスクを低減したものとなっております。



商品表面



商品概要

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

経営革新補助金を活用し「使い捨て貼るマスク（まつく）」の開発及び販売促進のためのマーケティングを行いました。令和2年8月より通販サイトにて販売を開始し、2年間で約700万枚を販売。また現在、「まつくシリーズ」第2弾として環境に配慮し、抗菌性・消臭性などにも優れた竹原料100%使用の「竹布まつく」も販売しております。今後も現場の意見を取り入れた、働く人もお客様にも喜ばれる理美容商材を模索していきます。

新商品・サービスで経営革新にチャレンジ!

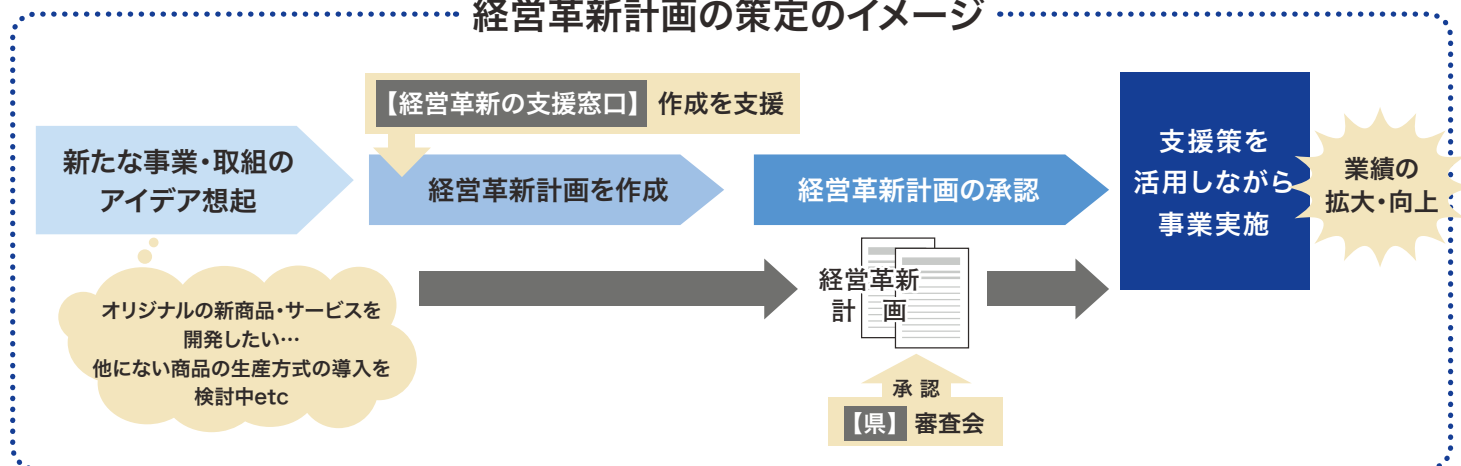
「自社の課題や方向性を明確にしたい!」

「社員と経営目標を共有して仕事へのモチベーションを向上させたい!」

「これまで培った独自の技術やノウハウで新しい分野に挑戦したい!」

経営革新計画の策定は、これから新事業を立ち上げようとする事業者の情熱や思いを具現化する有用な取組です。中小企業等経営強化法に基づき、経営革新計画を作成することで、社内における経営目標や課題の共有・明確化を図ることができます。また、計画の承認を受けることで、県制度融資や補助金など、利活用できる公的支援策の幅がさらに広がります。

経営革新計画の策定のイメージ



1. 経営革新計画の概要

1 新規事業の内容

以下のいずれかの新たな事業活動を行うことによって、経営の相当程度の向上を図るもの。(ただし、個々の中小企業者にとって「新たな事業活動」であっても、その内容が既に他社において相当程度普及している製品・サービス・技術・方式等の生産や導入となる場合には、承認の対象となりません)

- ①新商品の開発または生産
- ②新役務の開発または提供
- ③商品の新たな生産または販売の方式の導入
- ④役務の新たな提供の方式の導入
- ⑤技術に関する研究開発およびその成果の利用
- ⑥その他の新たな事業活動

上記①～⑥の海外展開に係る事業(海外子会社等と連携した新たな事業活動)も対象となっています。

2 計画期間

3～5年間の事業計画であること。ただし、新事業の内容⑤の場合のみ3年以内の研究開発期間を加え、最長で8年間の計画とすることができる。

3 経営の向上の内容(目標とする経営指標)

- ①付加価値額(企業全体または一人当たり)が年率3%以上向上すること
付加価値額＝営業利益＋人件費＋減価償却費
- ②給与支給総額が年率1.5%以上向上すること
給与支給総額＝役員報酬＋給与＋賃金＋賞与＋各種手当

2.主な支援策

県制度融資

県と金融機関・信用保証協会が協力し、経営革新事業資金に関し、金融機関を通じて融資を行います。

支援機関：静岡県経済産業部商工金融課
電話 054-221-2513

信用保証の別枠

経営革新事業資金に関し、保証限度額の別枠が設けられています。

支援機関：静岡県信用保証協会
電話 054-252-2121

公庫の低利融資

日本政策金融公庫（中小企業事業・国民生活事業）にて経営革新事業資金について特別利率で融資を受けられます。

支援機関：日本政策金融公庫 中小企業事業（※）
国民生活事業（※）

公庫による債務保証

中小企業者の外国関係法人等が、現地（海外）の金融機関から長期資金を借入する際に、日本政策金融公庫が信用状を発行し、債務保証します。

支援機関：日本政策金融公庫 中小企業事業（※）

経営革新補助金

経営革新計画による①新商品・新技術・新役務開発、②販路開拓または③生産性向上に関する経費の一部を県が助成します。

支援機関：静岡県経済産業部経営支援課
電話 054-221-3164

トライアル発注

経営革新計画により新たに開発した商品について、県が試験的に購入し、また、使用後は当該商品の有用性を評価します。

支援機関：静岡県経済産業部商工振興課
電話 054-221-2512

販路開拓コーディネート

中小企業基盤整備機構の販路開拓コーディネーターより、新商品等の具体的な販路開拓支援を受けられます。

支援機関：静岡県産業振興財団 企業支援チーム
電話 054-273-4434

新価値創造展

中小企業基盤整備機構が開催する中小企業総合展に出展し、経営革新計画による商品等を紹介します。

支援機関：中小企業基盤整備機構 販路開拓支援課
電話 03-5470-1525

専門家派遣

経営・技術・情報等の分野の専門的知識と実務経験を有する経営支援アドバイザーの助言を受けられます。

支援機関：静岡県産業振興財団 革新企業支援チーム
電話 054-273-4434

<日本政策金融公庫の連絡先>

中小企業事業	静岡支店	電話 054-254-3631
	浜松支店	電話 053-453-1611
国民生活事業	静岡支店	電話 054-254-4411
	浜松支店	電話 053-454-2341
	沼津支店	電話 055-931-5281

*計画の承認は支援策を保証するものではありません。計画の承認後、利用を希望する支援策の申請先である支援機関の審査が別途必要になります。

*支援策については、支援機関ごとに運用が異なるため、内容や条件など変更となっている場合があります。詳細については、事前に支援機関にご確認ください。

参考資料 静岡県の経営革新計画の承認状況

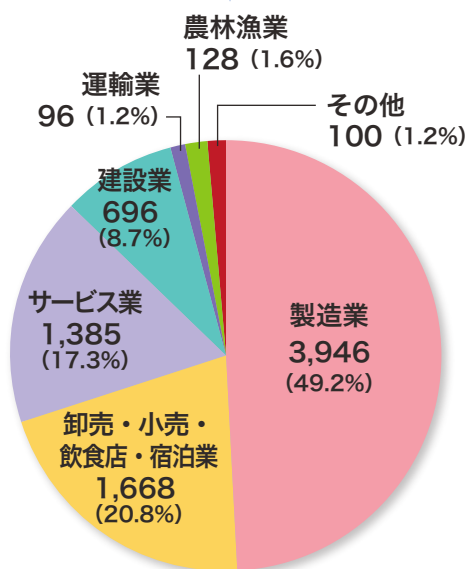
◆地域別承認件数

(令和5年1月末日現在)

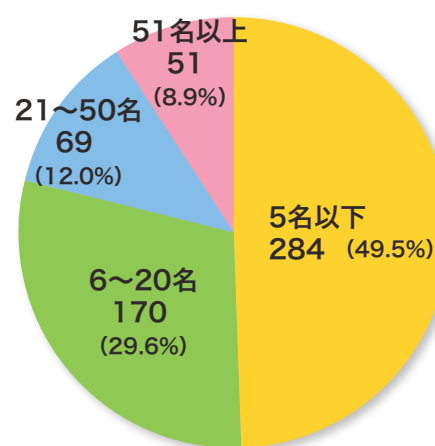
	H11～H29	H30	R1	R2	R3	R4	累計
東 部	1,907	164	203	204	178	106	2,762
中 部	1,816	124	174	231	184	116	2,645
西 部	2,061	135	159	267	212	113	2,947
合 計	5,784	423	536	702	574	335	8,354

◆業種別等の承認件数

申請者業種別 (平成11年度～令和3年度)



従業員数別 (令和3年度)



経営革新計画のメリットは？

■資金調達

内 容	割 合
1 金融機関への信用力が向上した	48.2%
2 民間金融機関から融資が受けやすくなった	17.4%
3 政府系金融機関から融資が受けやすくなった	5.2%
4 政府系金融機関による低利・長期融資	10.8%
5 借入枠や保証枠が広がった	4.3%
6 その他	14.1%

■知名度・信用度・顧客満足度の向上

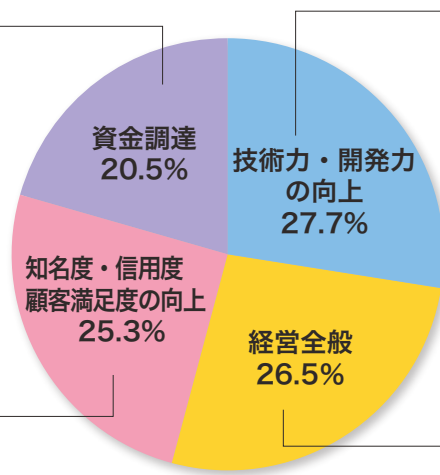
内 容	割 合
1 宣伝・営業が行いやすくなった	31.3%
2 知名度・信用度が向上	36.1%
3 新規取引先が増えた	12.2%
4 問い合わせが多くなった	10.9%
5 大手企業との取引が可能となった	2.4%
6 その他	7.2%

■技術力・開発力の向上

内 容	割 合
1 自社の新製品を開発することができた	40.0%
2 計画を立てる方法がわかった	26.2%
3 客観的評価が可能になった	21.1%
4 対外的信用が増し、新たな取引先が確保できた	10.2%
5 その他	2.4%

■経営全般

内 容	割 合
1 中長期計画の立案が可能となった	22.3%
2 社内の意識が向上した	33.0%
3 計画の実効性が増した	26.4%
4 役割分担や責任等が明確になった	15.0%
5 その他	3.3%



※承認企業 339 社による複数回答
(R4 実施フォローアップ調査より)

※端数調整の関係で合計が100%となっていない場合があります。

～まずはお近くの窓口にご相談ください～

お問い合わせ先一覧(経営革新支援窓口)

■ 静岡県産業振興財団 経営革新支援チーム TEL.054-273-4432

■ 商工会議所

下田商工会議所 TEL.0558-22-1181	富士宮商工会議所 TEL.0544-26-3101	島田商工会議所 TEL.0547-37-7155
伊東商工会議所 TEL.0557-37-2500	富士商工会議所 TEL.0545-52-0995	掛川商工会議所 TEL.0537-22-5151
熱海商工会議所 TEL.0557-81-9251	静岡商工会議所 TEL.054-253-5113	袋井商工会議所 TEL.0538-42-6151
三島商工会議所 TEL.055-975-4441	焼津商工会議所 TEL.054-628-6251	磐田商工会議所 TEL.0538-32-2261
沼津商工会議所 TEL.055-921-1000	藤枝商工会議所 TEL.054-641-2000	浜松商工会議所 TEL.053-452-1115

■ 商工会

静岡県商工会連合会 TEL.054-255-9811 (お近くの各商工会でご相談ください。)			
河津町 TEL.0558-34-0821	御殿場市 TEL.0550-83-8822	大井川 TEL.054-622-0393	浅羽町 TEL.0538-23-2440
東伊豆町 TEL.0557-95-2167	裾野市 TEL.055-992-0057	吉田町 TEL.0548-32-3366	磐田市 TEL.0538-36-9600
南伊豆町 TEL.0558-62-0675	長泉町 TEL.055-986-0685	牧之原市 TEL.0548-52-0640	天竜 TEL.053-925-5151
松崎町 TEL.0558-42-0470	清水町 TEL.055-975-6987	島田市 TEL.0547-45-4611	浜北 TEL.053-586-2171
西伊豆町 TEL.0558-52-0270	沼津市 TEL.055-966-1331	川根本町 TEL.0547-56-0231	奥浜名湖 TEL.053-527-2600
伊豆市 TEL.0558-72-8511	芝川 TEL.0544-65-0273	菊川市 TEL.0537-36-2241	浜名 TEL.053-592-3111
伊豆の国市 TEL.055-949-3090	富士市 TEL.0545-71-2358	御前崎市 TEL.0537-86-2146	新居町 TEL.053-594-0634
函南町 TEL.055-978-3995	静岡市清水 TEL.054-369-0431	掛川みなみ TEL.0537-72-2701	湖西市 TEL.053-576-0637
小山町 TEL.0550-76-1100	岡部町 TEL.054-667-0244	森町 TEL.0538-85-3126	

■ 静岡県中小企業団体中央会

静岡事務所 TEL.054-254-1511	東部事務所 TEL.055-926-8220	西部事務所 TEL.053-453-2195
------------------------	------------------------	------------------------

● 静岡県経営革新ホームページ

経営革新の詳しい内容を掲載しています。

<http://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/keieikakushin/1028472.html>

静岡県 経営革新

検索

編集：(公財) 静岡県産業振興財団

〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1 静岡県産業経済会館4F

TEL.054-273-4432 FAX.054-273-4480

URL <http://www.ric-shizuoka.or.jp>